

高等学校 令和7年度 教科

国語

科目 現代の国語

教科： 国語

科目： 現代の国語

単位数： 2 単位

対象年次： 1, 2, 3, 4, 年次 (再履修除く)

教科担当者： ① 金子 ② 大武 ③ 大武 ④ 金子 ⑤ 佐々木 ⑥ 梅野
 ⑦ 佐々木 ⑧ 梅野 ⑨ 佐々木 ⑩ 金子 ⑪ 梅野 ⑫
 ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱

使用教科書： (『新編 現代の国語』(大修館書店))

教科 国語 の目標： 国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

【知識及び技能】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における人とのかわりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を豊かにする

【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を豊かにし、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う

科目 現代の国語 の目標： 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像した利する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学 期	A 現代の国語の基礎を身に付けよう 【知識及び技能】 「話す・聞く・書く力」を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 他者との関わりの中で自分の思いや考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養おうとする	・指導事項 正確に聞き取るコツを考える 伝えたいことを整理して、わかりやすく話す 話し合いを通して問題解決をはかる 正確で整った文を書く ・教材 等 教科書、ワーク、プリント	○			【知識・技能】 「話す・聞く・書く力」を身に付けている 【思考・判断・表現】 他者との関わりの中で自分の思いや考えを表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉を通して他者や社会関わろうとしている	○	○	○	8
	B 評論の読み方を身に付けよう 【知識及び技能】 評論を読むための基礎的な知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 本文を意味段落に分け、ポイントに着目しながら本文の内容をまとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養おうとする	・指導事項 評論を読むための基礎的な知識を身に付ける 「ナンバーワンか、オンリーワンか」を読み、意味段落に分ける ポイントに着目しながら本文の内容をまとめる ・教材 等 教科書、ワーク、プリント、一人一台端末		○		【知識・技能】 評論を読むための基礎的な知識を理解している 【思考・判断・表現】 本文を意味段落に分け、ポイントに着目しながら本文の内容をまとめている 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉を通して他者や社会関わろうとしている	○	○	○	8
	定期考査						○	○	○	1
	C 論理の展開を読み取る力を身に付けよう 【知識及び技能】 論理の展開を読み取るために必要な「主張と根拠」「具体と抽象」「対比」を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「水の東西」を読み、対比を利用し	・指導事項 論理の展開を読み取るコツ、「主張と根拠」「具体と抽象」「対比」を理解する。 ・教材 等 教科書、ワーク、プリント、一人一台端末			○	【知識及び技能】 論理の展開を読み取るために必要な「主張と根拠」「具体と抽象」「対比」を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとしている。	○		○	3
2 学 期	C 論理の展開を読み取る力を身に付けよう 【知識及び技能】 論理の展開を読み取るために必要な「主張と根拠」「具体と抽象」「対比」を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「水の東西」を読み、対比を利用して内容を伝えることができる。 「水の東西」を読み、要点を自分の言葉で他者に説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養おうとする	・指導事項 「水の東西」の全体像をつかむ 「水の東西」意味段落1・2の内容をまとめる 「水の東西」意味段落3・4の内容をまとめる ・教材 等 教科書、ワーク、プリント、一人一台端末				【知識及び技能】 論理の展開を読み取るために必要な「主張と根拠」「具体と抽象」「対比」を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「水の東西」を読み、対比を利用して内容を伝えていく。 「水の東西」を読み、要点を自分の言葉で他者に説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとしている	○	○	○	10
	定期考査					○	○	○	1	
	D 説得力のある意見文を書こう 【知識及び技能】 意見文を書くために必要な「三段構成」を理解する。 読みやすい文を書くために必要な知識を身に付ける 【思考力、判断力、表現力等】 自らの力で「問題提起」を行い、それに対する「意見」を「根拠」を基に書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養おうとする	・指導事項 新聞投書を読み、読み手を説得するコツを考える 新聞投書のテーマ、構成を考える 新聞投書を書く 新聞投書を相互で評価する ・教材 等 教科書、ワーク、プリント、一人一台端末			○	【知識及び技能】 意見文を書くために必要な「三段構成」を理解している。 読みやすい文を書くために必要な知識を身に付けている 【思考力、判断力、表現力等】 自らの力で「問題提起」を行い、それに対する「意見」を「根拠」を基に書いている。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉を通して他者や社会関わろうとする態度を養おうとしている。	○	○	○	14
E 魅力的なPRをしよう	・指導事項				【知識及び技能】					

